

## ⑥多様な働き方ストーリー

# 管理職の3分の1が女性。 柔軟な働き方を認め、 ワークライフバランスを実現

社員が満足できる企業を理念に邁進する日本レーザー。女性の活用にも積極的で、ライフスタイルに応じた柔軟な勤務体制を敷き、管理職の約3分の1を女性が構成するという。同社でイキイキと働く女性たちの姿に迫った。



一人ひとりのライフスタイルに合わせて、働き方を契約。多様な価値觀を持つ人が同居することで会社にも活力がみなぎる

### 入社18年目平澤さん。職種、勤務時間は希望に柔軟に対応

レーザーと、それに関連する部品を世界から輸入し、大学や企業に届ける専門商社として独自の地位を築いている日本レーザー。男性が多い営業という職種にとって、平澤亜希さんは英語力とこまめな対応で内外から評価が高い。

当初は営業アシスタントとして入社。通訳ガイドという夢をかなえるまでの腰かけ

のつもりだったのだが、次第に仕事にのめり込み、営業職として自分の責任でビジネスをしてみたいという意欲が湧き、入社7年目の30歳のとき、女性営業職として新たなスタートを切った。

「本人が希望すれば、職種の変更願いも柔軟に聞き届けてくれる。なかなか珍しいのではないかでしょうか」

国内外を飛び回る一方で、プライベートでは結婚し、3年後に男の子を出産。産休・育休を取得後、職場に復帰した。

同社の通常の勤務時間は8時半から17時半。退社すると急ぎ、18時の保育園へ



海外に数週間出張することも。家族の協力があってのことと平澤さん

### 中央・城北地区 株式会社 日本レーザー

設立年 1968年 / 資本金 3,000万円 / 代表取締役 近藤宣之 / 従業員数 58名(2015年6月現在) / TEL 03-5285-0861 / http://www.japanlaser.co.jp/

女性でも活躍できる環境が整い、昇進もめざせます

村上実麻さん

のお迎えに向かう。

「必要ならば短時間勤務もあり、自分の都合に合わせて勤務時間を決められるので本当に助かっています」

### 入社4年目橋本さん。 在宅勤務で母親業と両立

在宅勤務という勤務形態も実践している。業務部販売促進グループの橋本和世さんは会社のホームページや製品カタログ、プレスリリースなどの制作に携わっている。週2日出社、残りの3日は在宅という勤務スタイルで、中学3年生と小学6年生、2人の娘さんの母親業との両立を果たしている。子どもとの間には、「仕事中は仕事部屋には入らない」というルールを設けている。だが、それに気配を感じるだけで、子どもも安心してくれているようで、この勤務形態で働けるのはありがたいと橋本さん。

「5年後、10年後も会社にとって有益な人材であり続けられるよう、これからも少しずつスキルアップしていきたいですね」



出社日に今週の業務を上司と打ち合わせ、持ち帰って制作する

と意気込む。

### 入社3年目村上さん。 ほれた会社に押し掛け入社

こうした柔軟な勤務体系は、全員に目配りができる小さな所帯だからできることと社長も認める。事実、同社は新卒採用はせず、社員を募集するのは欠員が出たときのみという方針をとっている。だが希望とあらばそのルールさえ、柔軟に変更する。

入社3年目、システム機器部営業アシスタントの村上実麻さんは、大学在学中に書籍で近藤社長を知り、夜行バスで関西から押し掛け、入社させてほしいと直訴。同社の採用チャンスを待つため、大学4回生のときに大阪支社のインターンシップにもぐりこみ、卒業時に折よく東京本社で欠員が出て、入社を果たした。

「周囲の営業や顧客からも頼りにされる営業アシスタントを目指したい」と意気軒昂だ。



営業の仕事を引き継ぎ、納品までのさまざまな業務をコーディネート。仕事の幅は広い

### 入社4年目南さん。 社員を大切にする理念

同社には、社員を大切にすることを明文化した理念「JLC Credo(日本レーザー・クレド)」がある。

ニューポート機器事業部の営業アシスタント南実千子さんは、その理念に興味を抱いて入社した。

前職は英会話学校の営業。得意の英語が活かせ、やりがいのある仕事だったが、いかんせん勤務時間が不規則で、ついには体調を崩してしまった。転職を考えるなかで、同社の理念を目にした。

「社員を大切にすることで、できそうでできないこと。知れば知るほど興味が湧いてきて、ここで働いてみたいと思うようになりました」

現在は、プライベートとの両立も果たし、やりがいを感じながら働いている。

「お会いする方は、社内もお客様もいい方ばかり。うちの会社の理念に吸い寄せられているのかもと感じています」



仕事も全力、プライベートも全力でエネルギッシュな南さん

## 編集部「ハツタロー・ケンジロー」からのメッセージ

### 性別や年齢、ライフスタイルに関係なく活躍できる舞台が用意されている

印象的だったのは、女性社員が口をそろえて社長の魅力を語ること。「エネルギー」「パワフル」「なんかおもしろい……」。人間としての魅力があるのは間違いないだろうが、社長が女性社員と一緒にお弁当を食べたり、飲み会の代わりにホテルでランチ会を開くなど、積極的にコミュニケーションを図っていることも一因だろう。

女性は結婚、妊娠、出産、育児、介護とライフイベントに応

じて生活スタイルが変化していく。

同社では社員の雇用を守ることを大切にしているため、そういうライフスタイルの変化に合わせた柔軟な働き方も認めている。それを支えるのが、2~3人で一つの仕事を共有する「ダブルアサインメント」と、一人が複数の仕事をこなす「マルチタスクシステム」だ。

仕事の評価も会社の理念にのっとっているかが基準となるため、性別や年齢などに関係なく活躍でき、昇進の機会もある。公私ともに充実させながら、成長の機会も与えてくれる同社と近藤社長へ女性社員たちが寄せる信頼は厚い。

さらに詳しい会社情報は

東京カイシャハッケン伝! サイトへ



中央  
城  
北

城  
南

城  
東

多  
摩